

『村研年報編集委員会より』

一九八七年一一月一二日および一二月五日に村研年報編集委員会が開催され、次の事項が決まりました。

一、村研年報の発行所の変更

年報の発行所が次号の第二四集から農文協（農山村文化協会）に変更いたします。これまで長い間お世話になつた御茶の水書房には心から厚く感謝の意を表したいと思います。

二、年報の体裁の変更について

次号より年報の体裁を次のように若干変更いたします。

- (1) 分量は刷り上がり三〇〇頁までとする。
- (2) 表紙はハードカバーで、箱はつけない。
- (3) 表題としてメインタイトルをつける。
- (4) 卷末に英文タイトルと英文目次をつける。

三、原稿締切

第二四集の原稿締切（自由投稿）は一九八八年四月一六日とする。

四、研究動向の執筆者について

第二四集の研究動向の執筆者が次のようにきまりました。会員諸氏の最近の研究業績を次の方々に送つて下さい。

（史学・経済史学） 佐藤 常雄

〒二七〇 松戸市新松戸七一二二一一D-一〇一四

電 話 ○四七三一四五一八二七六

（経済学） 大川 健嗣

〒九九〇 山形市小白川町二九一三九
電 話 ○二三六一三三一一七三四

（社会学） 〒七八〇 高知市朝倉二一八七一五
電 話 ○八八八一四三一四一七〇

（海外研究・東南アジア） 大野 晃
北原 淳
〒六五一一一 神戸市北区泉台三一三八一
電 話 ○七八一五九二一八九六一